

「心に残る文化財子ども塾」学習指導案

日 時 平成 25 年 7 月 9 日(火)9:00～12:10

場 所 雲南市立鍋山小学校・三刀屋城(尾崎城)跡

対 象 6年生児童 12名

指導者 学級担任 1 名

古代文化センター職員 1 名

1. 主 題 三刀屋氏・堀尾氏と三刀屋城

2. ねらい

○雲南地域の歴史や遺跡の学習を通して、身近な地域の文化財や歴史学習への興味や関心を高めるとともに、ふるさとの愛着の気持ちを育てる。

○遺構の残存状況が良好で明確に観察できる三刀屋城跡のフィールドワークを通じて、戦国時代の「土の城」・江戸時代の「石垣の城」への理解を深めるとともに、城郭探索の基礎知識を獲得する。

3. 展 開

時間	学習活動	指導者の支援・配慮事項	分担
9:00 (5分)	今日の学習の流れを確認しよう	・講師及び古代文化センターの仕事の紹介。 ・学習の内容やねらいを説明する。	担任
9:05 (55分)	戦国時代の雲南地域の歴史を学ぼう ・三刀屋氏と堀尾氏について ・一国一城令と「破城」 ・三刀屋城のみどころ	・承久の乱・南北朝の内乱・関ヶ原の戦いなど、全国史上の主要な事件と関連させながら、三刀屋氏の来歴と戦国時代から江戸時代にかけての時代の変化(全国政権の成立と城郭の廃止など)について説明する。 ・戦国時代の城郭の基本的な構造と縄張図について説明し、フィールドワークの予習をする。	職員
10:15	休憩(15分)後、三刀屋城へ移動		
10:25 (75分)	三刀屋城を探索しよう ・石垣の城と土の城 ・郭と土塁と空堀 ・技術の進化と構造の変化	・石垣と他の部分の土塁を対比させ、その構造の違いや防御力、技術力を確認する。 ・城郭の構造と防御の構想について確認する。 ・石垣の崩し方から「破城」の概念を探る。	職員 担任
11:40	小学校へ移動		
11:50 (20分)	学習のまとめをしよう	・感想発表・質疑応答をする。 ・アンケートに答える。 ・記念撮影をする。	担任